

環境省「平成21年度持続可能な社会づくりを担う事業型環境NPO・社会的企業中間支援スキーム事業モデル実証事業」

温室効果ガスの森林吸収量増加に向けた
「杉チップ」の活用に係る実証事業

事業計画書

2010年3月26日

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
理事長 緒明 實

目 次

はじめに

- 1) 請負契約受託団体の概要（協議会の場合、協議会の受託団体（事務局団体）
- 2) 協力者リスト
- 3) ミッションステートメント
- 4) 市場環境分析
- 5) 事業内容の絞り込み
- 6) 事業モデル
- 7) 事業システム
- 8) マーケティング戦略の立案
- 9) ターゲット像
- 10) 需要見込み
- 11) 商品戦略
- 12) 価格戦略
- 13) 流通戦略
- 14) 販売促進戦略
- 15) 実行計画－作業計画（WBS表）
- 16) 実行計画－人員計画
- 17) 実行計画－日程計画
- 18) 実行計画－収支計画①費用
- 19) 実行計画－収支計画②収支計画表
- 20) 実行計画－資金調達
- 21) 事業評価

はじめに

本事業の概要

我が国に於いては、林業が衰退し杉・ヒノキの人工林の放置・荒廃による土壌侵食や表面流出が進んでいる。本事業に於いては杉の間伐材を活用した製品の開発と商品化を通して身近な環境再生と地域の活性化を支援するとともに、元気な森づくりを通して温室効果ガスの森林吸収量増加に寄与するものである。

本事業提案の社会的背景

地球温暖化対策は、国際的・学術的に喫緊の課題とされている。
人為的に排出される温室効果ガスの中では二酸化炭素の影響が最も大きいと見積もられており、その削減が求められる一方で二酸化炭素の吸収量増加に向けた里山再生が唱えられている。

本事業の担当者(氏名・役職)

- リーダー(渡辺 豊博 ・ 理事/事務局長)
- メンバー(松田 徳子 ・ 主任研究員)
 (村上 茂之 ・ 職員)

1 請負契約受託団体の概要(協議会の場合、協議会の受託団体(事務局団体))

法人名	特定非営利活動法人 グランドワーク三島			
所在地	〒411－0855 静岡県三島市本町7-30		電話	055(981)5421
			FAX	055(983)0136
ホームページ	http://www.gwmishima.jp		e-mail	mishimagw@ybb.ne.jp
組織体制	役 員	8 名	個人会員	122名
	専従者	4 名	団体会員	20団体
	パートタイム	3 名	その他	—
これまでの環境関係の活動実績	創立年	平成 4年	グラウンドワーク(GW)とは、1980年代に英国で始まった実践的な環境改善運動で、住民、行政、企業のパートナーシップを確立し、また活性化するところに特徴がある。 GW三島は、平成4年に日本で最初にグラウンドワーク手法を導入した市民団体で、地元・三島市においては、富士山からの湧水が減少して環境悪化が進行した源兵衛川の水辺自然環境の再生・保全、清流にしか育たず環境のパロメーターとも呼ばれるバイカモの復活・保全、そして地域の原風景が残る松毛川の河畔林の再生などに取り組んでいる。 また、平成18年度には、環境省が実施する環境技術実証モデル事業の実証機関に選定され、間伐杉のチップを活用した環境バイオトイレを富士山山頂に運んで実証実験を成功させた。この環境バイオトイレは、自然保護と観光振興を両立させる切り札として、国内を始め、米国、韓国、カンボジアをはじめとする世界の自然公園から注目を集めているところである。	
	法人設立年	平成11年		
	過去に受けた助成金・補助金等の内容 (単位:千円)	時 期	対象事業	交付機関・制度名
	平成18年度	富士山湧水インストラクターの養成等	河川整備基金	2,000
	平成19年度	「富士山湧水マップ」環境教材の作成	河川整備基金	2,300
	平成20年度	松毛川子ども環境探検隊	(財)イオン環境財団	1,300
直近3期分の決算状況(単位:千円)	年月期	収 入	収支差額	正味財産(＊)
	平成18年度	32,992	33,054	2,864
	平成19年度	41,015	40,668	3,118
	平成20年度	26,325	26,104	3,340

* 正味財産は資産から負債を差し引いたもの

２ 協力者リスト

パートナー団体・協力団体

団体の名称	所在地	業種等	備 考
三島ゆうすい会	静岡県三島市	市民団体 (商店街の活性化)	
三島ホタルの会	静岡県三島市	市民団体 (ホタルの育成・増殖)	
(社)三島青年会議所	静岡県三島市	社団法人 (地域再生)	
中郷用水土地改良区	静岡県三島市	農業団体	
グローバル文化交流協会	静岡県三島市	市民団体 (国際交流)	
建築文化研究会	静岡県三島市	市民団体 (まちづくり)	
21世紀塾	静岡県三島市	市民団体 (地元企業の活性化)	
宮さんの川を守る会	静岡県三島市	市民団体 (水辺・自然環境の改善)	
三島ワイズメンズクラブ	静岡県三島市	市民団体 (地域社会への奉仕)	
大通り商店街活性化協議会	静岡県三島市	市民団体 (商店街の活性化)	
源兵衛川を愛する会	静岡県三島市	市民団体 (水辺・自然環境の改善)	
桜川を愛する会	静岡県三島市	市民団体 (水辺・自然環境の改善)	
三島建設業協力会	静岡県三島市	建築業団体 (地域社会への貢献)	

(注) 協議会ではない場合も記入する。

パートナー団体・協力団体(続き)

団体の名称	所在地	業種等	備 考
三島商工会議所	静岡県三島市	地域産業の支援	
日本大学国際関係学部 金谷ゼミ	静岡県三島市	ゼミ (国際交流)	
三島まちづくり21	静岡県三島市	市民団体 (まちづくり)	
NPO法人ふじのくに まちづくり支援隊	静岡県三島市	市民団体 (環境改善)	
境川・清住緑地愛護会	静岡県三島市	市民団体 (水辺・自然環境の改善)	
遊水匠の会	静岡県三島市	市民団体 (放置竹林再生)	
三島市指定上下水道工 事店協同組合青年部	静岡県三島市	異業種交流	

(注)協議会ではない場合も記入する。

その他協力者リスト(会員、寄付者等)(注)

氏名・名称	住所・所在地	本事業における役割
東陽綱業	大阪府吹田市	杉チップの提供、モデル実証事業の詳細検討、事業計画の検討
せせらぎシニア 元気工房	静岡県三島市	木工技術をいかした環境改善事業など・商品の製造
沼津工業高等専門学校	静岡県沼津市	技術プロデュースなど事業全般に係るコンサルティング
三井住友建設 (株)	静岡県静岡市	技術プロデュースなど事業全般に係るコンサルティング
lオーガニック・ ソリューションズ	ケニア、ナイロビ	技術プロデュースなど事業全般に係るコンサルティング
l.G.A.経営事務所21	東京都葛飾区	環境経営指導など事業全般に係るコンサルティング
速水技術 プロダクション	東京都西東京市	技術プロデュースなど事業全般に係るコンサルティング
遊水匠の会	静岡県三島市	木工技術をいかした環境改善事業など・商品の製造
富士伊豆森林協会	静岡県三島市	技術プロデュースなど事業全般に係るコンサルティング
フヨウサキナ	東京都渋谷区	広報戦略コンサルティング
(株) サンプラス	静岡県三島市	ウェブサイトの企画・デザイン・制作など広報戦略指導
錦田小学校 (小野めぐみ先生)	静岡県三島市	環境教育用教材のニーズ調査
丹那牧場 (川口正文氏)	静岡県田方郡 函南町	モデル実証事業(消臭剤)の詳細検討
丹那牧場 (石渡哲郎氏)	静岡県田方郡 函南町	事業計画(消臭剤)の検討

(注)協議会ではない場合も記入する。

3 ミッションステートメント

1 事業主体のミッション	企業・行政・市民のパートナーシップ形成による身近な環境再生と地域の活性化支援
2 本事業の目的	間伐材を活用した製品（環境教材キット・処理材・消臭液）の開発と商品化を目的とする。
3 事業主体のミッションと本事業の目的との整合性	事業主体のミッションである「企業・行政・市民のパートナーシップ形成による身近な環境再生と地域の活性化支援を実現する」ために、極めて身近な「元気な森づくり」を推進し、且つ間伐材を活用した製品の開発と商品化を実現することは親密な整合性を有している。
4 本事業の目的の達成度をはかる指標（環境保全改善面での数値目標）	【環境教材キット】 ①導入学校数 ②年間販売台数 【処理材・消臭液】 ①年間販売個数 【共通】 ①間伐材の年間使用量 ②温室効果ガスの森林吸収量
5 本事業の目的を達成するための鍵	【共通】 ①製品の品質とシステム開発 ②開発製品の販路開拓 ③メンバーの積極的な参加
6 地域・会員の期待・ニーズとの整合性	地域・会員ともに里山の環境保全及び二酸化炭素による地球温暖化防止には多大な関心を有し、本事業への期待は大きい。
7 本事業担当メンバーのルール（メンバー同士の約束）	①毎週月・金曜を日10:00～を会議時間とする。 ②事業達成に向け常に前向きな姿勢を貫く。 ③自由な発想で意見交換し、事業アイデアを出し合う。

【ミッションステートメント策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等 （人数、役職等） 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・ 佐藤芳之・春名薫・五十島正修		①「環境教材キット・処理材・消臭液」を普及させることにより間伐材の有効利用を図り且つ温室効果ガスの森林吸収量を増大し環境改善に寄与したい。 ②環境教材キット普及を達成する中で、小学校の生徒や教師の「環境保全」意識を高めたい。 ③将来は、杉チップを地球規模的なスケールで利用し地球温暖化防止の旗印にしたい。

4 市場環境分析

マクロ市場環境	政治・制度	自民政権から民主政権への移行により、政治主導型政治への移行が期待される。Co2削減1990年比25%目標などますます事業環境がプラスに転じる。 NPO法人に対する環境関連事業及び地域社会雇用創出への期待が大きい。	
	経済	2009年度は2年連続でマイナス成長、2010年度で内外需ともにプラスに転換へ。	
	社会情勢	デパート売り上げが13年連続マイナスなど、市場の低迷が際立つ。しばらくはデフレ状況が続くと予想される。	
	技術	我が国の環境関連技術革新がグローバルに期待される。	
ミクロ市場環境	受益者	・絞り込み ・ボリューム・成長性 ・購入動機 など	【事業主体が受益者に与える価値】 【環境教育用教材キット】 競合者が無く新規受益者への貢献は大である。 【処理材】 コンポストの需要が拡大するなかで「杉チップ」を使ったものは無く、効能面で大きな改善が期待される。 【消臭液】 天然素材を使った消臭液は自然にやさしく環境保全に大いに寄与する。衣服などにはアレルギー対策としても貢献する。 【競合者が受益者に与える価値】 環境教育教材キットは現在競合者はいない。
	競合者	・顕在競合者・潜在競合者 ・市場地位 ・競合者の強み・弱み など	【事業主体と競合者の差別化点】 【環境教育用教材キット】 顕在・潜在ともに競合他社は現在存在しない。 【処理材】 大きな競合他社は現在存在しない。 【消臭液】 P&G(ファブリーズ)・花王(リセッシュ)など多数。 ※消臭液は、ペット用や家畜用などの特殊用途に販路を求めたい。 【事業主体の内部資源】 ・経営資源については問題なしと分析する。 ・経営戦略に関しても、スタッフおよび関係協力団体の知見や判断能力が豊富であり環境が整っていると判断する。
	事業主体(内部資源)	・経営資源 ・経営戦略・事業戦略 など	
市場環境分析(流通)		環境教育用教材キットに関しては、新しい分野であり今後の啓蒙次第では大きな市場が見込まれる。行政の環境関連教育の指導方針が大きくかわってくると予測する。処理材は、国内市場のみならず大きく海外での需要が見込まれる。消臭液は畜産が有望。	

【市場環境分析のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①民主党政権が少なくとも4年間は継続するので、「25%削減政策」実現に向けますます重要なテーマになってくる。 ②環境教育教材キットは、行政からのバックアップが不可欠なので、このルートの情報確保に注力する。 ③処理材・消臭液ともに天然素材である「杉チップ」に着目したものは無く、この点の新規性をどう打ち出すががキーポイントとなる。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

5 事業内容の絞り込み

	価値があるか (Value)	希少性があるか (Rareness)	模倣されにくい (Imitability)	組織体制化されているか (Organization)
環境教材キット	○	○	○	○
処理材	○	○	○	○
消臭液	○	×	×	×

【この表の書き方】 S・W・O・Tを踏まえて、SO、ST、WO、WTを書き込む。特に、上記VRIO分析により、「強み」について「強みの中の強み」を絞り込む。			外部環境	
			機会 O	脅威 T
			・市民の環境志向が高まること ・環境問題に関わる教育環境が向上する傾向にあること ・地域に「里山再生支援」につながる商品購入意欲が高まること	・経済・雇用・家計の悪化により商品購入に繋がらない恐れがあること ・「消臭液」に関しては大手企業シェアが高く競争状況が厳しいこと
内部環境	強み S	・多様なネットワーク（企業・学校・市民・行政） ・類似商品の開発・営業の経験と実績 ・迅速な意思決定 ・機動力 ・豊富な人財	SO ・社会の環境問題への意識の向上により、「環境改善の取り組みに伴う商品開発」は本事業体の強みを生かした活動とのマッチングで強固なものとなる ・特に「環境教材キット」は本事業体の強みである「多様なネットワーク」が生かされる	ST ・消費者の購買層を考慮した販売戦略を構築し、ターゲットを絞り込む ・「消臭液」は特に養豚・養牛などの畜産や酪農の現場で有効である ・大手が参入している「家庭用」には進出ししない
	弱み W	・自主財源が限られていること	WO ・事業収入とコストのバランスを考慮し効果的な資金運営を心掛ける ・公的資金に頼らない事業計画・実行を推進する ・事業収入（自主財源）による雇用体制を確立する機会と捉えて体質強化を図る	WT ・採算割れの事態を回避するため、事前の事業計画を精度の高いものにする ・売上予算の維持とコストダウンには常に意識を持ち、利益確保に努める

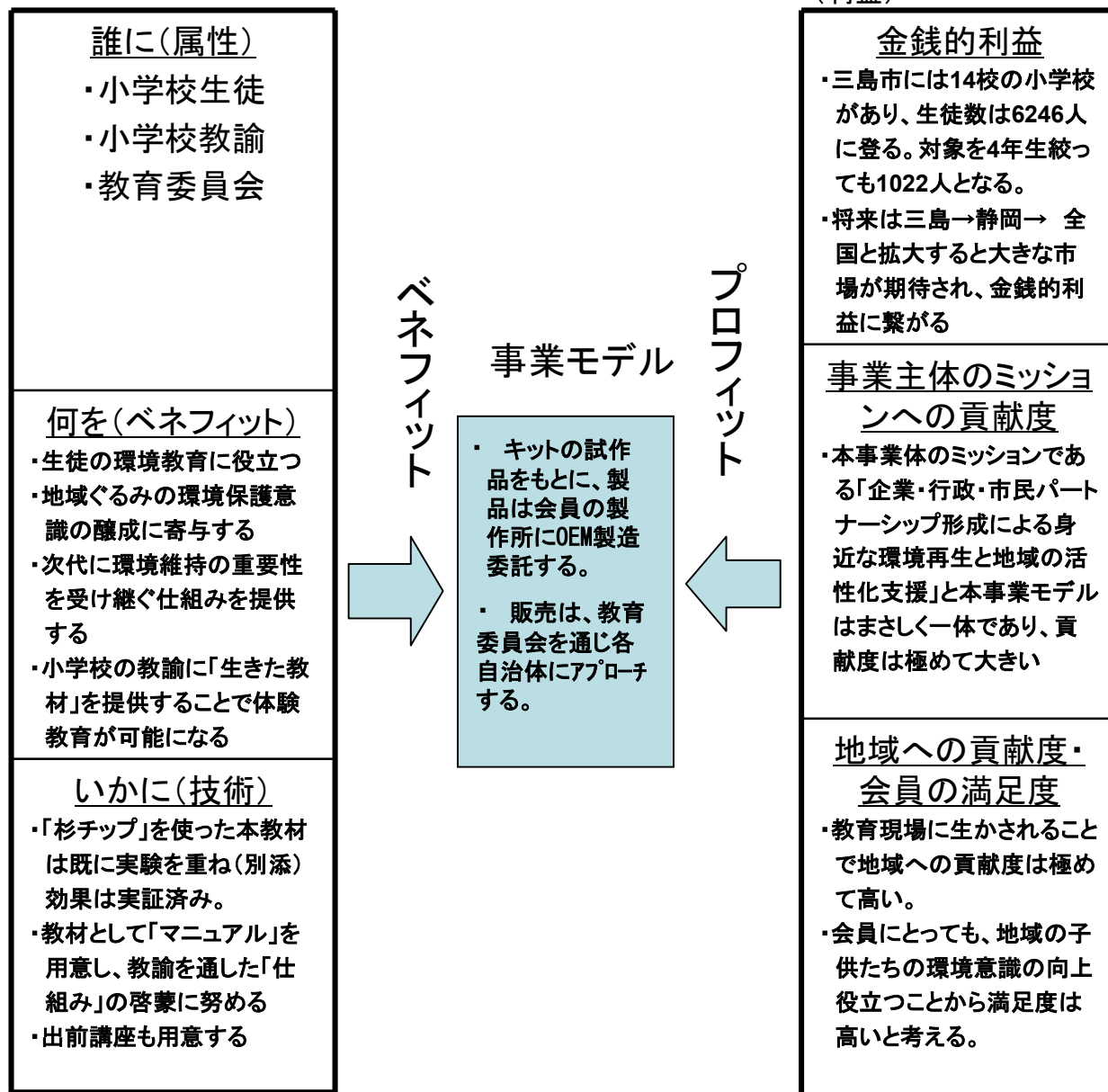
【SWOTクロス分析のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①改めて、本事業体の「強み」「弱み」を知る機会となった。 ②このたびの「杉チップ」を利用した様々な環境商品(教材キット・ゴミ・し尿養処理材・消臭液)の製品化の可能性について多くの意見や感想が出され活発な討議がなされた。 ③特に競合の多い「消臭液」については、製品化に疑問の声もあったが自然素材を生かした点と本事業体の農家とのネットワークを生かし、「畜産用」の開発を主に行うこととした
情報収集・分析に係ったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

6-① 事業モデル (環境教育用教材キット)

受益者(顧客)側のベネ
フィット(利便性)

事業主体のプロフィット
(利益)



【事業モデル策定のプロセス】

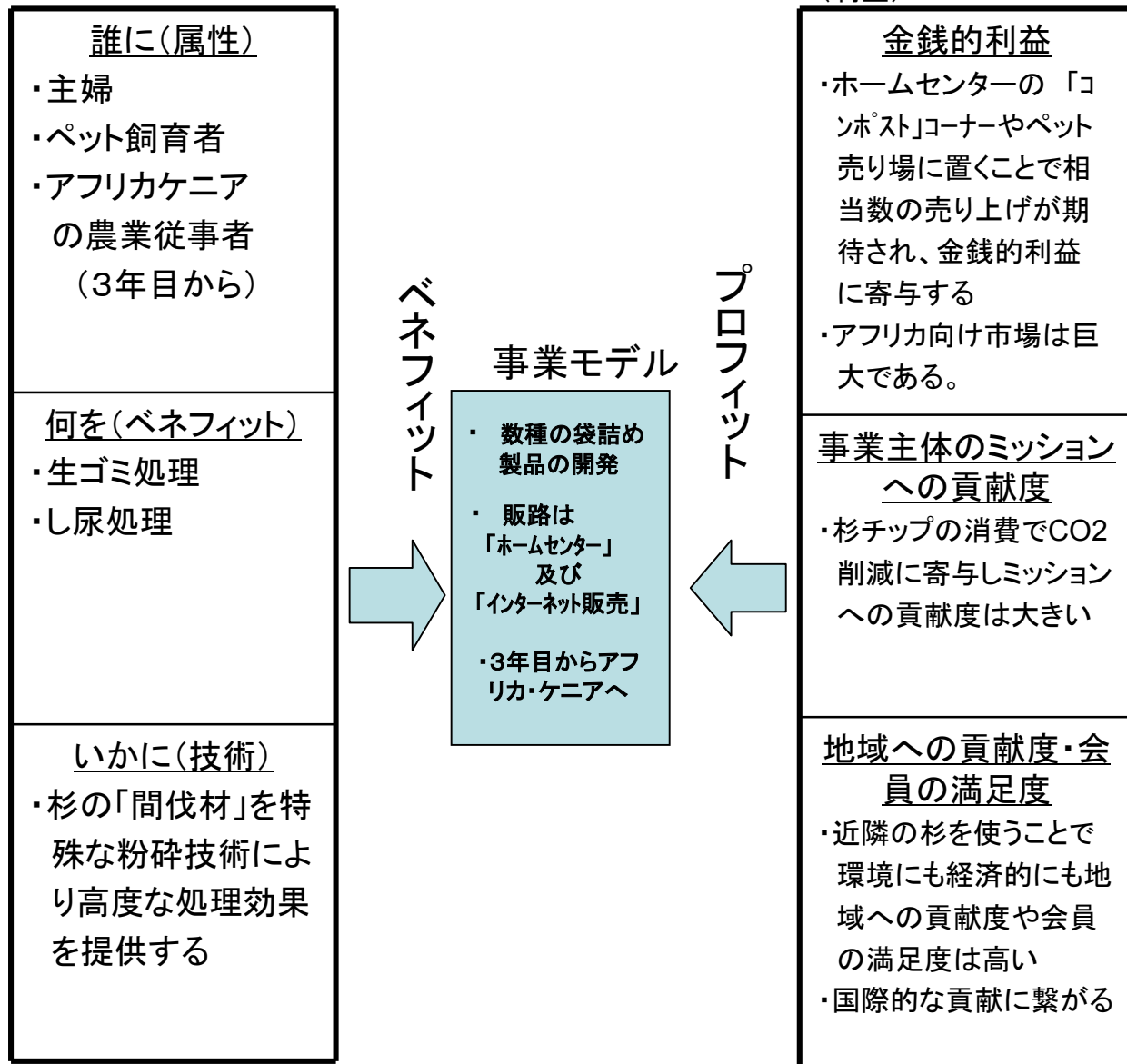
情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①販売対象エリアを何処までとするか？の議論を行った。 杉チップの使用量を考えるとより広範囲を想定したいところではあるが、まず身近な三島市からスタートし、拡大する方向で進めることとした。すでに懇意にしている小学校に依頼し実証実験を開始した。 ②製造コストを出来るだけ抑えるため当初のモデルよりも小型に設計し、「製作所」に見積もり依頼を行う。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・ 春名薫・五十島正修		

6-② 事業モデル

(「生ごみ処理材」及び「家畜・ペット用し尿処理材」)

受益者(顧客)側のベネ
フィット(利便性)

事業主体のプロフィット
(利益)



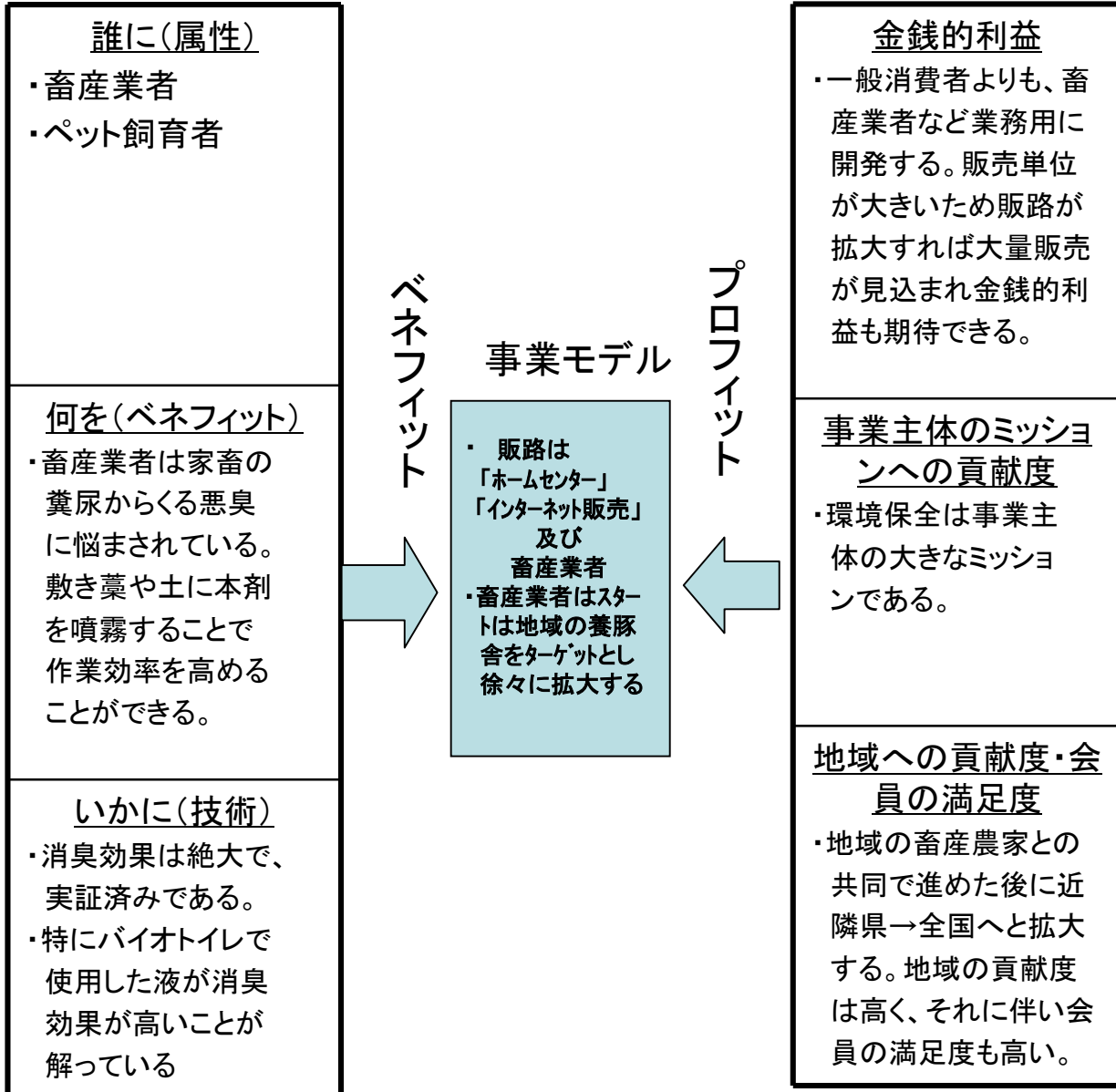
【事業モデル策定のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①会合に先立ち三島市内のホームセンターを視察した。 視察した者が一様に驚かされたのは「コンポストコーナー」の充実である。一般家庭用の専用コンポストが1200円～5000円で販売されかなり広い売り場を形成していた。一方で処理材は品揃えが貧弱で改めて本事業の販売機会の可能性を確認することが出来た ②商品の規格について検討した。大・中・小の3タイプを用意する ③販売価格については、競合製品を勘案、小(800円)・中(1200円)・大(1500円)と仮案を出した。今後検討を要する。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

6-③ 事業モデル (消臭液)

受益者(顧客)側のベネ
フィット(利便性)

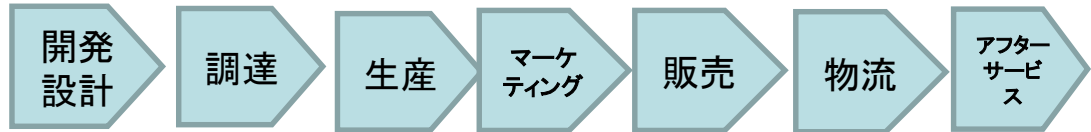
事業主体のプロフィット
(利益)



【事業モデル策定のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①ペット用スプレータイプと畜産用ポリタンクタイプを開発する。 ②畜産農家での実証実験(効果と使い勝手)が極めて重要であるとのことで意見の一致を見た。 会員の農家(出来れば複数)で実験を開始する。 ③販売ルートは「コメリ」や農協販売部やホームセンターなど。 一部直販も視野に入れる。 ④将来は、「噴霧機」を開発し、システム販売を行いたい。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

7 事業システム(業務プロセス)



	環境教育用教材キット	本部 製作所	製作所 (本部・仕様書に基づく)	製作所 OEM	本部 ・販路 ・広報	本部 ・教育委員会 ・市 ・小学校	本部 ・自社物流 ・宅急便	本部 ・出前授業 ・電話フォロー
業務の細分化	生ゴミ等 処理材	本部 処理材メーカー	処理材メーカー	処理材メーカー	本部 ・販路 ・広報	本部 ・ホームセンター ・インターネット	本部 ・自社物流 ・宅急便	本部 ・電話フォロー
	消臭液	本部	本部	ボトリング 業者	本部 ・販路 ・広報	本部 ・ホームセンター ・畜産農家	本部 ・自社物流 ・宅急便	本部 ・電話フォロー ・現場指導
		○			○	○	○	○
自団体業務	環境教材 キット	○			○	○	○	○
	生ゴミ等 処理材	○			○	○	○	○
	消臭液	○	○		○	○	○	○
他団体等依頼業務	環境教材 キット			○				
	生ゴミ等 処理材		○	○				
	消臭液			○				

【事業システム策定のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①業務遂行にあたって各製品及び各業務プロセスごとに責任者を決定し、推進スケジュールを早急に決定する。 ②各製品について、OEMメーカーの選定が急務である。「処理材」については大阪・東陽綱業との共同研究の実績があり、今後も同社に委託する。「環境教材キット」及び「消臭液」については本事業体の協働者に依頼する。 ③販路拡大と物流体制はマーケティング政策上極めて重大である。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

8 マーケティング戦略の立案

	市場の細分化 (セグメンテーション)	受益者増の想定 (ターゲティング)	優位性作り (ポジショニング)
環境教育用教材キット	強みを発揮する 市場設定 小学校の教育の場	受益者(顧客)属性 ・社会科の授業時に社会科 担当教諭を通じ、「環境教育」 を受ける小学生。・担当教諭 使用シーン ・社会科授業 ベネフィット ・自然保護の精神を養うとともに、 教師にとっては環境教育の効 果的なツールとなる。	ベネフィット(価格) 本事業 競争他事業無し ベネフィット(効果)
杉チップ処理材	強みを発揮する 市場設定 コンポストの処理材市場 ペットトイレ市場	受益者(顧客)属性 ・一般家庭のコンポスト利用者 及び潜在利用者 ・ペット飼育者 使用シーン ・コンポスト使用時 ・ペットのし尿床の交換時 ベネフィット ・生ゴミやペットのし尿の分解 が早く確実である。 ・杉の香りが爽やかである。	ベネフィット(価格) 他事業 本事業 ベネフィット(品質効果)
消臭液	強みを発揮する 市場設定 畜産業における 消臭剤市場 ペット用消臭剤市場	受益者(顧客)属性 ・畜産業従事者 ・ペット飼育者 使用シーン ・畜産(養豚・養牛・酪農・養鶏 など)において悪臭を防止又は 抑制したいとき。 ・ペットの異臭が気になる時 ベネフィット ・悪臭の分解が早く杉の香りが 爽やかである。	ベネフィット(価格) 他事業 本事業 ベネフィット(品質効果)

【マーケティング戦略の立案のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等 ①マーケティング戦略について、3商品に共通していることは、 いずれも特殊なニッチ市場を狙うことである。杉チップの良さを 強調するには競合商品(化学製品)にはない特徴をアピール するか全く競合しない市場を狙うかである。 ②本事業ではこのどちらも該当する分野をターゲットに身近な ところから攻略する戦略を取りたいと思う。
情報収集・分析に係わったメンバー等 (人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦 雄・春名薫・五十島正修		

9 ターゲット像

		環境教育用教材キット	杉チップ処理材	消臭液
誰が	地理的	三島市→静岡県→ 全国（段階を踏む）	三島市→静岡県 → 全国（段階を踏む）	静岡県→ 全国（段階を踏む）
	統計的	小学生中～高学年 小学校教諭	一般主婦 ペット飼育者	畜産業従事者 ペット飼育者
	心理的	環境を意識する人	環境を意識する人	環境を意識する人
こんな場面で	シーン	社会科の授業	コンポスト使用時 ペットのトイレ交換時	畜産農場で ペット飼育時
商品・サービスのこ んな特徴にひかれて	機能	組み立てる楽しさ	生ごみ分解の確実さ	消臭効果
	感情・情緒	環境に関われる楽 しさ	杉の香り と環境に 関われる楽しさ	杉の香りと天然素 材の安心感
ターゲットのイメージ	居住エリア	学校の教室と家庭	台所	畜産業の豚舎など
	年齢	10～12歳	30～50歳代主婦	30～50歳代
	家族構成	両親と本人を含む 兄弟の4人家族	夫と子供2～3人 の一般家庭	妻と子供2～3人 の農業家族
	職業	小學校生徒	主婦	農業（畜産）

ターゲット仮想ストーリー（消臭液を例に）

内山太郎（36歳）は、静岡県で養豚業を営む。父親から8頭の豚を譲り受け10年前に独立。今では約1000頭を超す養豚農家に成長した。家族構成は妻と子供（8歳と6歳）の4人家族。最近では豚肉の相場が安定せず気をもむ毎日であるが、豚舎での作業は「やりがい」のある仕事だと思っている。そんな内山氏には日ごろ気になっていることがある。それは丹精込めて育てている豚が最高の環境で肥育されているかということである。豚はとてもきれい好きで不衛生によるハエの発生など、ちょっとしたストレスも大きく肉の味に影響を与えることを畜産農家の経営者は誰よりも知っている。そんな中で最近友人から豚舎内の臭いを消し環境にも優しい「杉チップからとれた消臭液」がある事を知った。

【ターゲット像作成のプロセス】

情報収集・分析時期 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	情報収集・分析のプロセスで出された特徴的な意見等
情報収集・分析に係ったメンバー等 （人数、役職等） 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦 雄・春名薫・五十島正修		① ターゲット像を想定することが、商品のマーケティングを考える上で非常に大事である。 ② 仮想ストーリーでは「消臭液」を取り上げたが「環境教育教材キット」や「処理材」でも様々なシーンを想定した意見が出た。特にコンポスト売り場の視察では様々な形のコンポスト（小から業務用の大きいものまで）が並べられどんな場所に誰が設置するのか？を話し合った。

10-① 需要見込み(初年度)

※ 需要は初年度～2年目の目標値を算出しました。3年目以降は目標エリアを順次拡大しますので数値は変動いたします。

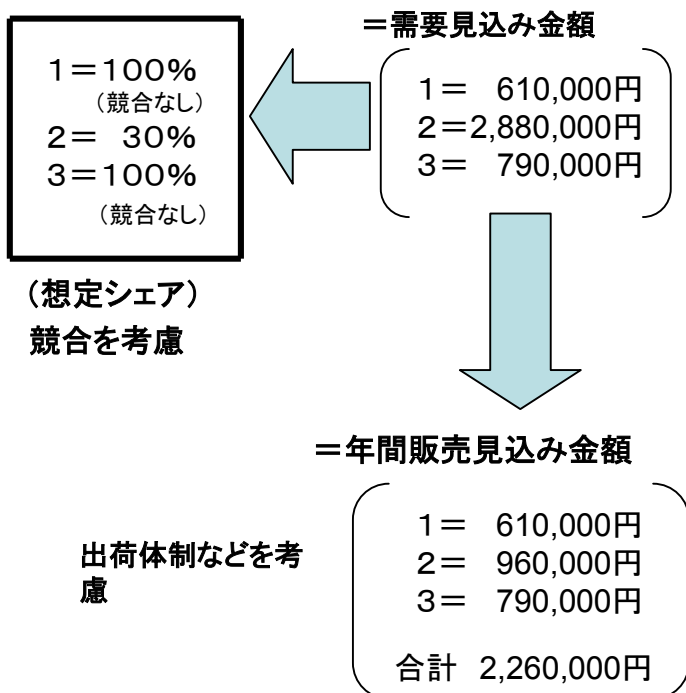
	セグメント人口	流通利用率	購買意向率	購入単価	想定頻度
1	三島市 小学4～6年 3,200人	25% (4人に1台のゲル ープ使用想定)	90% (教育カリキュラ ムの一貫として)	850円	年1回
2	三島市 112,000人 (40,000世帯)	5% (コンポスト普及率)	20% =400世帯	1,200円 大・中・小の平均	年6回
3	静岡県畜産業者 766戸 (関東農政局調べ)	直売	1.5% =11軒	4,000円	1回3本 × 年6回

※ 1=環境教育教材キット 2=杉チップ処理材 3=消臭液(畜産用)
ペット用消臭液は、規模が小さいため需要予測から除外しております。

肉牛 214戸
養豚 187戸
酪農 365戸

【需要見込み策定のプロセス】

策定時期 2010.1.5～2010.3.22	会合回数 3 回
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名 薫・五十島正修	
策定のプロセスで出された特徴的な意見等	
① 需要予測や予測に基づく販売見込み金額の算出が大変難しい事を実感したが、改めて基準となる数字が大事であり、目標金額が漠然とでも分かったことは、今後の実施の上で大いに役立つとの意見が出た。 ② 売上達成のためには、3品とも大事であるが特に「生ごみ用・し尿用処理材」の規模が大きく、本商品の成功がキーになる。三島市内の大手ホームセンターに導入を図るべく営業活動を進めたい。「環境教育用教材キット」は現在三島市内の錦田小学校にて実験中で一部では導入の見込みが立っており、順次拡大させる。「消臭液」は畜産業との取引目標数(23年度)を11軒と定め、獲得を目指す。	



10-② 需要及び売上見込み(2年度以降)

1)環境教育用教材キット

			aセグメント人口	b流通 利用率	c購買 意向率	d購入 単価	e想定 頻度	需要見込み額
	市町村名	児童数	4～6年生	25%	60%	850円	年1回	$a \times b \times c \times d \times e$
2年度開拓 対象数	御殿場市	5,504	2,800	0.25	0.6	850	1	357,000
	富士市	15,591	7,800	0.25	0.6	850	1	994,500
	裾野市	3,170	1,500	0.25	0.6	850	1	191,250
	沼津市	9,935	5,000	0.25	0.6	850	1	637,500
	長泉町	944	460	0.25	0.6	850	1	58,650
	小山町	840	420	0.25	0.6	850	1	53,550
	初年度対象数	6,100	3,200	0.25	0.6	850	1	408,000
			21,180	0.25	0.6	850	1	2,700,000
3年度開拓 対象数	静岡市	37,366	18,700	0.25	0.6	850	1	2,384,250
	富士宮市	7,406	3,700	0.25	0.6	850	1	471,750
	伊豆市	1,651	830	0.25	0.6	850	1	105,825
	伊東市	3,581	1,800	0.25	0.6	850	1	229,500
	下田市	1,198	600	0.25	0.6	850	1	76,500
	2年度対象数		21,180	0.25	0.6	850	1	2,700,450
			46,810	0.25	0.6	850	1	6,000,000
4年度以降開拓 対象数	浜松市	45,957	22,000	0.25	0.6	850	1	2,805,000
	焼津市	8,248	4,200	0.25	0.6	850	1	535,500
	島田市	5,678	2,900	0.25	0.6	850	1	369,750
	掛川市	6,553	3,300	0.25	0.6	850	1	420,750
	藤枝市	8,240	4,200	0.25	0.6	850	1	535,500
	袋井市	5,117	2,600	0.25	0.6	850	1	331,500
	2年度対象数		46,810	0.25	0.6	850	1	5,968,275
			86,010	0.25	0.6	850	1	10,000,000

【拡大計画】

- 初年度は、三島市内の小学生【4～6年生】3200人を対象とするが、2年度以降近隣の市町村に対象を順次拡大する。
- 4年度には、静岡県全域に拡大する。
- 5年度以降は、出来れば東海から全国に広げていきたい。

10-③ 需要及び売上見込み(2年度以降)

2)「生ごみ処理材」及び「家畜・ペット用し尿処理材」

	市町村名	セグメント人口	a世帯数(÷2.8)	b流通利用率	c購買意向率	d購入単価	e想定頻度	需要見込み額 $a \times b \times c \times d \times e$	販売見込率
				5%	20%	1200円	年3回		30%
2年度開拓対象数	御殿場市	85,976	30,706	0.05	0.2	1,200	3	1,105,406	330,000
	富士市	236,493	84,462	0.05	0.2	1,200	3	3,040,624	900,000
	裾野市	53,061	18,950	0.05	0.2	1,200	3	682,213	200,000
	沼津市	208,001	74,286	0.05	0.2	1,200	3	2,674,299	800,000
	長泉町	38,722	13,829	0.05	0.2	1,200	3	497,854	150,000
	小山町	21,478	7,671	0.05	0.2	1,200	3	276,146	80,000
	初年度対象数	112,000	40,000	0.05	0.2	1,200	6	2,880,000	860,000
		755,731	269,904	0.05	0.2	1,200	3	9,716,541	3,320,000
3年度開拓対象数	静岡市	700,879	250,314	0.05	0.2	1,200	3	9,011,301	2,700,000
	富士宮市	121,780	43,493	0.05	0.2	1,200	3	1,565,743	470,000
	伊豆市	36,624	13,080	0.05	0.2	1,200	3	470,880	140,000
	伊東市	72,435	25,870	0.05	0.2	1,200	3	931,307	280,000
	下田市	26,557	9,485	0.05	0.2	1,200	3	341,447	100,000
	2年度対象数	755,731	269,904	0.05	0.2	1,200	3	9,716,541	3,320,000
		1,714,006	612,145	0.05	0.2	1,200	3	22,037,220	7,000,000
4年度以降開拓対象数	浜松市	804,067	287,167	0.05	0.2	1,200	3	10,338,004	3,100,000
	焼津市	120,111	42,897	0.05	0.2	1,200	3	1,544,284	460,000
	島田市	96,071	34,311	0.05	0.2	1,200	3	1,235,199	370,000
	掛川市	117,856	42,091	0.05	0.2	1,200	3	1,515,291	450,000
	藤枝市	129,256	46,163	0.05	0.2	1,200	3	1,661,863	500,000
	袋井市	82,983	29,637	0.05	0.2	1,200	3	1,066,924	320,000
	3年度対象数	1,714,006	612,145	0.05	0.2	1,200	3	22,037,220	7,000,000
		3,064,350	1,094,411	0.05	0.2	1,200	3	39,398,786	12,200,000

【拡大計画】

- 初年度は、三島市内の市民112,000人(40,000世帯)を対象とするが、2年度以降近隣の市町村に対象を順次拡大する。
- 3年目(2012年)より、ケニアナイロビのケニア・ナッツ・カンパニー(従業員4000人・売上高5000万ドル(48億)の農場従業員用簡易トイレ用処理材として、輸出を開始する。年間1000万円の売り上げを見込む。

10-④ 需要見込み(2年度以降)ー環境教育用教材キット

静岡県市町村別小学校児童数(1)

小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数
		17宮竹	638	23瑞穂	776	14伊平	40	14愛鷹	878		7,405
静岡市葵区		18東源台	572	24富塚西	459	15川名	22	15大平	222	伊東市	
1新通	277		11,112	25葵西	687	16田沢	52	16内浦	90	1東	297
2伝馬町	293	静岡市清水区		26双葉	185	17渋川	15	17西浦	96	2西	416
3安西	376	1清水辻	327		13,332	18久留女木	14	18原	829	3川奈	73
4横内	583	2清水江尻	405	浜松市東区		19三ヶ日東	178	19浮島	260	4大池	617
5田町	326	3清水入江	682	1蒲	1,160	20大崎	50	20香貫	598	5宇佐美	482
6北沼上	49	4清水岡	711	2和田	776	21三ヶ日西	410	21門池	756	6八幡野	425
7駒形	258	5清水	381	3与進	969	22平山	78	22今沢	378	7富戸	156
8井宮	546	6清水不二見	625	4豊西	385	23尾奈	77	23沢田	409	8池	48
9安東	876	7清水駒越	365	5笠井	507		5,400	24原東	433	9南	793
10賤機南	640	8清水三保第一	472	6中ノ町	354	浜松市浜北区		25大岡南	707	10旭	274
11賤機中	77	9清水浜田	254	7積志	870	1浜名	522	26戸田	120		3,581
12賤機北	34	10清水飯田	694	8大瀬	379	2内野	586		9,935	富士市	
13千代田	867	11清水高部	541	9中郡	561	3北浜	590	勝浦市		1吉原	729
14麻機	551	12清水有度第一	845	10与進北	490	4北浜北	615	1第一	322	2今泉	743
15西奈	814	13清水袖師	611	11有玉	681	5北浜南	376	2初島	13	3伝法	691
16竜南	752	14清水庵原	542	12和田東	391	6伎倍	399	3第二	333	4神戸	226
17松野	76	15清水興津	790		7,523	7北浜東	302	4多賀	456	5元吉原	401
18安倍口	292	16清水小島	187	浜松市西区		8中瀬	676	5伊豆山	113	6東	105
19足久保	213	17清水小河内	75	1神久呂	586	9赤佐	595	6桃山	60	7須津	659
20服織	1,051	18清水穴原	21	2入野	735	10鹿玉	337	7網代	37	8吉永第一	496
21服織西	147	19清水和田島	47	3伊佐見	746	11新原	364	8泉	42	9吉永第二	182
22中藁科	90	20清水中河内	43	4和地	879	12大平	21		1,376	10原田	404
23水見色	29	21清水西河内	62	5篠原	946		5,383	三島市		11大淵第一	803
24南藁科	155	22清水有度第二	879	6北庄内	288	浜松市天竜区		1東	400	12大淵第二	51
25井宮北	518	23清水三保第二	233	7南庄内	82	1二俣	327	2西	365	13富士第一	786
26千代田東	654	24清水船越	729	8村櫛	153	2鏡山	43	3南	536	14富士第二	661
27西奈南	733	25清水飯田東	511	9西都台	243	3上阿多古	28	4北	691	15田子浦	967
28大河内	26	26清水高部東	842	10大平台	792	4下阿多古	93	5錦田	722	16岩松	492
29梅ヶ島	31	27蒲原西	306	11舞阪	658	5熊	13	6徳倉	408	17鷹岡	770
30玉川	35	28蒲原東	340	12雄踏	886	6横山	44	7坂	95	18広見	915
31井川	7	29由比	426		6,994	7光明	350	8佐野	345	19丘	823
32清沢	46	30由比北	52	浜松市南区		8大居	57	9中郷	410	20富士見台	492
33峰山	4		12,998	1白脇	939	9熊切	38	10沢地	240	21富士南	1,097
34大川	15	浜松市中区		2五島	201	10春野北	11	11向山	719	22天間	406
35美和	104	1元城	176	3新津	798	11気田	106	12北上	418	23岩松北	693
36城北	734	2西	309	4河輪	339	12浦川	51	13山田	557	24富士中央	567
37番町	392	3東	350	5芳川	723	13佐久間	46	14長伏	340	25青葉台	588
38葵	585	4県居	265	6飯田	722	14城西	23		6,246	26富士川第一	481
	13,256	5相生	723	7遠州浜	405	15水窪	73	富士宮市		27富士川第二	363
静岡市駿河区		6北	252	8砂丘	307	16龍山第一	31	1東	499		15,591
1森下	326	7竜禅寺	468	9芳川北	716		1,334	2黒田	746	御殿場市	
2中田	731	8追分	255	10可美	841			3大宮	476	1御殿場	928
3中島	735	9佐藤	308		5,991	沼津市		4貴船	608	2御殿場南	913
4東豊田	694	10広沢	972	浜松市北区		1第一	287	5富丘	793	3富士岡	526
5西豊田	1,015	11曳馬	809	1三方原	440	2第二	306	6西	161	4神山	701
6大里東	307	12萩丘	776	2豊岡	727	3第三	677	7大富士	1,059	5原里	664
7大里西	959	13富塚	528	3都田	115	4第四	608	8富士根南	1,163	6玉穂	489
8大谷	349	14浅間	593	5都田南	617	5第五	549	9富士根北	226	7印野	132
9久能	65	15上島	1,058	6初生	646	6開北	412	10山宮	179	8高根	230
10長田西	807	16鴨江	401	7気賀	603	7千本	99	11上井出	119	高根分校	18
11長田南	679	17船越	342	8西気賀	144	8片浜	462	12北山	293	9朝日	470
12富士見	618	18城北	549	9伊目	182	9金岡	865	13井之頭	59	10東	433
13南部	421	19花川	77	10中川	428	10大岡	503	14上野	280		5,504
14長田東	1,042	20葵が丘	606	11井伊谷	318	11静浦	50	15白糸	116	下田市	
15長田北	528	21泉	646	12金指	134	12静浦東	62	16人穴	25	1稲梓	109
16川原	644	22佐鳴台	762	13奥山	110	13静浦西	157	17富士見	603	2稲生沢	271

10-⑤ 需要見込み(2年度以降)ー環境教育用教材キット

静岡県市町村別小学校児童数(2)

小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数	小学校名	児童数
3白浜	105	1函南	586	12福田	934	6葉梨	584
4浜崎	152	2丹那	82	13豊浜	181	7葉梨西北	95
5下田	338	3桑村	152	14竜洋東	205	8高洲	758
6大賀茂	82	4東	677	15竜洋西	588	9大洲	566
7朝日	141	5西	666	16竜洋北	251	10稲葉	193
	1,198		2,163	17豊田南	434	11広幡	424
裾野市		駿東郡		18豊田北部	423	12瀬戸谷	105
1東	724	1清水	593	19青城	495	13藤岡	233
2西	688	2南	902	20豊田東	289	14高洲南	661
3深良	333	3西	584	21豊岡南	345	15青島北	568
4富岡第一	574	4長泉	944	22豊岡東	58	16岡部	531
5富岡第二	137	5南	732	23豊岡北	203	17朝比奈第一	116
6須山	128	6北	886		9,564		8,240
7向田	220	7成美	195	焼津市		袋井市	
8千福が丘	141	8明倫	174	1焼津東	416	1袋井東	334
9南	225	9足柄	128	2焼津西	863	2袋井西	464
	3,170	10北郷	327	3焼津南	409	3袋井南	783
伊豆市		11須走	399	4豊田	1,157	4袋井北	851
1修善寺	152		5,864	5小川	825	5今井	231
2熊坂	175	富士郡		6東益津	556	6三川	180
3修善寺東	153	1芝富	232	7大富	878	7笠原	147
4修善寺南	284	2内房	60	8和田	420	8山名	757
5土肥	118	3柚野	143	9港	830	9高南	263
6土肥南	66	4稲子	7	10黒石	575	10浅羽南	365
7狩野	163		442	11大井川東	396	11浅羽北	412
8湯ヶ島	95			12大井川西	401	12浅羽東	330
9月ヶ瀬	63	島田市		13大井川南	522		5,117
10大東	42	1島田第一	455		8,248	湖西市	
11八岳	78	2島田第二	407	掛川市		1鷺津	1,133
12大見	262	3島田第三	361	1日坂	64	2白須賀	248
	1,651	4島田第四	582	2東山口	148	3東	225
伊豆の国市		5六合	505	3西山口	445	4岡崎	871
1長岡南	651	6大津	393	4上内田	121	5知波田	208
2長岡北	191	7伊太	93	5城北	577		2,685
3韮山	679	8相賀	50	6第一	514	御前崎市	
4韮山南	342	9神座	122	7第二	440	1御前崎	286
5大仁	510	10伊久美	24	8中央	682	2白羽	375
6大仁東	53	11初倉	337	9曾我	167	3第一	814
7大仁北	247	12湯日	40	10桜木	772	4浜岡東	372
	2,673	13島田第五	311	11和田岡	165	5浜岡北	236
賀茂郡		14初倉南	286	12原谷	202		2,083
1稲取	329	15六合東	390	13原田	85	菊川市	
2熱川	292	16金谷	666	14原泉	16	1小笠東	286
3大川	49	17五和	416	15西郷	289	2小笠南	211
4東	77	18川根	240	16倉真	76	3小笠北	390
5西	84		5,678	17土方	184	4六郷	430
6南	234	磐田市		18佐束	189	5内田	205
7南伊豆東	180	1磐田北	907	19中	109	6横地	172
8南中	174	2磐田中部	619	20大坂	425	7加茂	334
9南上	56	3磐田西	380	21千浜	212	8堀之内	328
10三浜	34	4磐田南	622	22横須賀	485	9河城	313
11松崎	356	5東部	776	23大淵	186		2,669
12中川	68	6大藤	259	藤枝市	6,553	牧之原市	
13仁科	183	7向笠	195	1藤枝	548	1相良	604
14田子	84	8長野	415	2藤枝中央	449	2片浜	60
15賀茂	137	9岩田	104	3西益津	588	3菅山	144
	2,337	10田原	289	4青島	1,091	4地頭方	270
田方郡		11富士見	592	5青島東	730	5萩間	173

10-⑥ 需要見込み(2年度以降)

「生ごみ処理材」及び「家畜・ペット用し尿処理材」
(静岡県市町村別人口)

市名	人口	郡名	町名	人口
静岡市	700,879	賀茂郡	東伊豆町	15,163
浜松市	804,067		河津町	8,303
沼津市	208,001		南伊豆町	10,003
熱海市	41,202		松崎町	8,103
三島市	112,251		西伊豆町	10,372
富士宮市	121,780	田方郡	5町	51,944
伊東市	72,435		函南町	38,803
島田市	96,071	駿東郡	清水町	31,962
富士市	236,493		長泉町	38,722
磐田市	170,913		小山町	21,478
焼津市	120,111		3町	92,162
掛川市	117,856	富士郡	芝川町	9,695
藤枝市	129,256	庵原郡	富士川町	16,823
御殿場市	85,976		蒲原町	12,837
袋井市	82,983		由比町	9,601
下田市	26,557		3町	39,261
裾野市	53,061	志太郡	岡部町	12,695
湖西市	44,058		大井川町	22,997
伊豆市	36,624		2町	35,692
御前崎市	35,277	榛原郡	相良町	25,654
菊川市	47,524		榛原町	24,989
伊豆の国市	50,005		吉田町	28,648
市計	3,393,380		川根町	6,030
			川根本町	8,988
			5町	94,309
		周智郡	森町	20,273
		浜名郡	新居町	16,938
		町計		399,077
		県計		3,792,457

11 商品戦略

	環境教育用教材キット	杉チップ処理材	消臭液
核となる技術	・「杉チップ」を利用したバイオ技術	・「杉チップ」を利用したバイオ技術 ・チップ加工技術	・「杉チップ」を利用したバイオ技術
機能・性能	・組み立て式・簡便さ	・チップの特殊加工 (発酵効率が極めて高い)	—
受益者(顧客)ベネフィット	・生徒の環境教育に役立つ ・地域ぐるみの環境保護意識の醸成に寄与する ・次世代に環境維持の重要性を受け継ぐ「仕組」を提供出来る ・小学校の教諭に「生きた教材」を提供することで、体験教育が可能になる	・生ゴミ処理 ・し尿処理	・畜産業者は家畜のからからくる悪臭に悩まされている。 敷き藁や土に本剤を噴霧することで作業効率を高めることが出来る。 ・豚は特にきれい好きで環境の悪化によりストレスがたまり食味に影響する。改善に繋がる。
商品・デザイン	・小学生でも気軽に扱ってもらうため、なるべくコンパクトなデザインにする。	・通気性の良い自然素材である麻袋を使用 ・商品ラベル貼付	・畜産農家用は、プラスチック容器(20Lタンク)を使用 ・ペット用は、トリガー付きのスプレー容器使用
シンボルマーク、ネーミング、カラーリング等	シリーズ共通のもの	シリーズ共通のもの	シリーズ共通のもの

【商品戦略策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① 商品ごとの顧客を意識し、それぞれの立場に立った商品戦略が重要であることを確認した。 ② 商品デザインやラベル、ネーミングなどは売上に直結する重要なファクターであるので専門家の意見を積極的に取り入れ、完成度の高いものにする必要があるなどの意見が出た。
策定に係わったメンバー等（人数、役職等） 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

12-① 価格戦略 《環境教育用教材キット》

想定される原価構造
(1商品あたり)

製造原価 (300)円 (見積もり依頼中)
流通マージン (70)円 (宅急便代=10個 単位として)
マーケティング費 拡販費 (50)円
共通費 (OEM費) (100)円
営業利益 (330)円

高級

中級

普及

想定される価格

高級商品 ()円
該当商品 (850)円
普及商品 ()円

消費者の反応

アンケート調査結果から
・家庭の負担にならない よう、1000円以下に抑 えて欲しい。 (錦田小学校・小野教諭の意見)

参考価格

競合商品価格

サンプル商品
競合商品なし

【価格戦略策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十 島正修	
策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① キットは手作りになるため、原材料費よりも作成人件費が掛 る構造になる。 ②価格設定が難しいところであるが、現場の意見としては価格 を抑えて欲しい旨の要望があった。 ③ 競合品が無いため、実行段階に入って価格が決定されていく ものとの意見が出された。	

12-② 価格戦略

《「生ごみ処理材」及び「家畜・ペット用し尿処理材」》

想定される原価構造

(1商品あたり)

製造原価 (600)円
流通マージン (360)円
マーケティング費 拡販費 (50)円
共通費 (OEM袋詰費) (30)円
営業利益 (160)円

高級

中級

普及

想定される価格

高級商品 ()円
該当商品 (1,200)円 (2kg入り)
普及商品 ()円

消費者の反応

アンケート調査結果から

- ①既存品は「ピートモス」製品が多く、分解効果に不満を持っている。
- ②多少価格が高くても、高品質のものが望まれる。

参考価格

競合商品価格

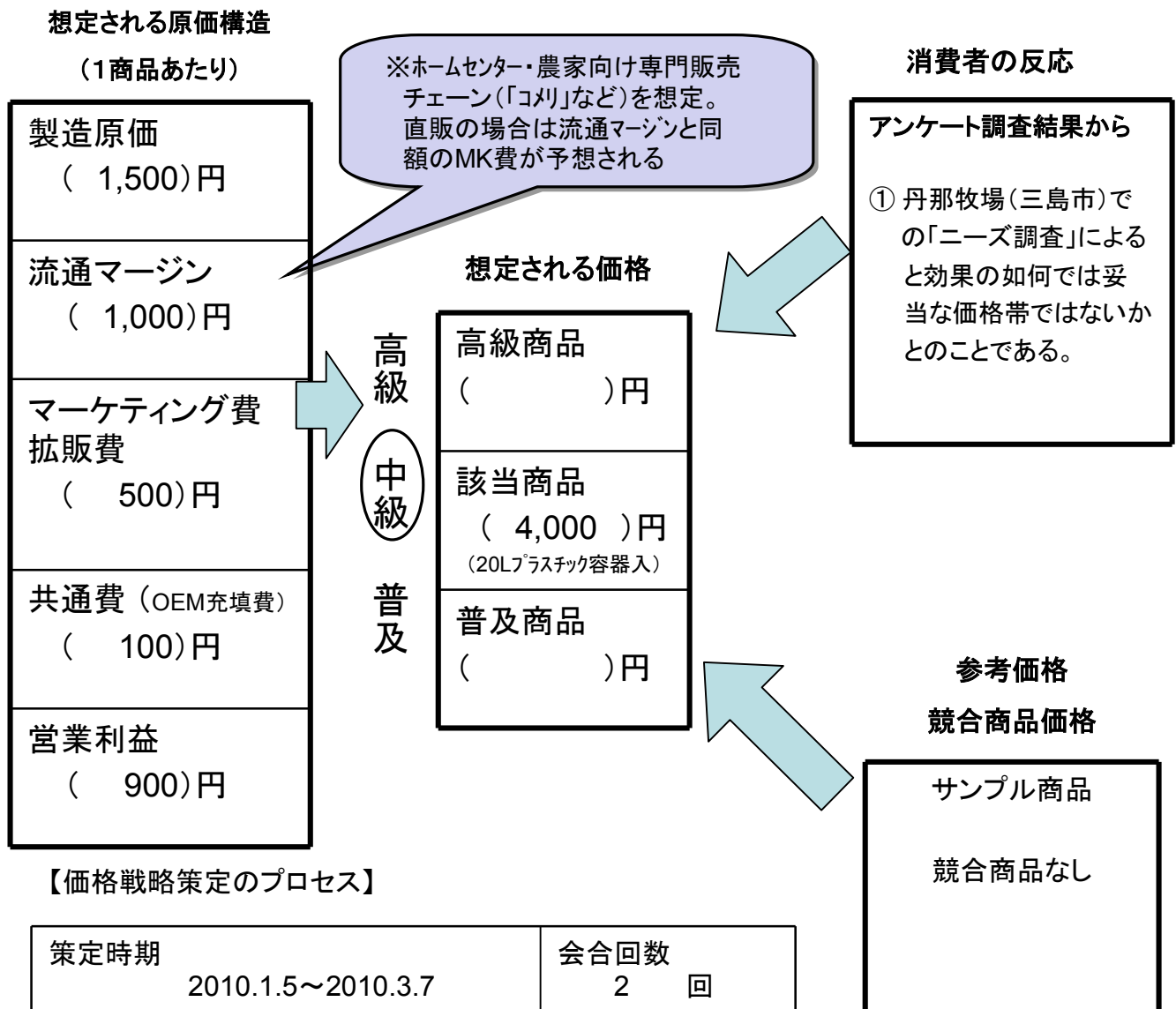
サンプル商品

800~1000円
(2kg入り)

【価格戦略策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5~2010.3.7	会合回数 2 回
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修	
策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① 製品の品質に差別化の要因があるので、価格設定では少し強気で行こうとの声が出た。 ② 商品設計では、現在のところ大・中・小の3タイプを考えているが、ペットトイレ用(小)の需要があるのではないかと意見もあった。発売後は慎重に動向を見て行きたいと思う。	

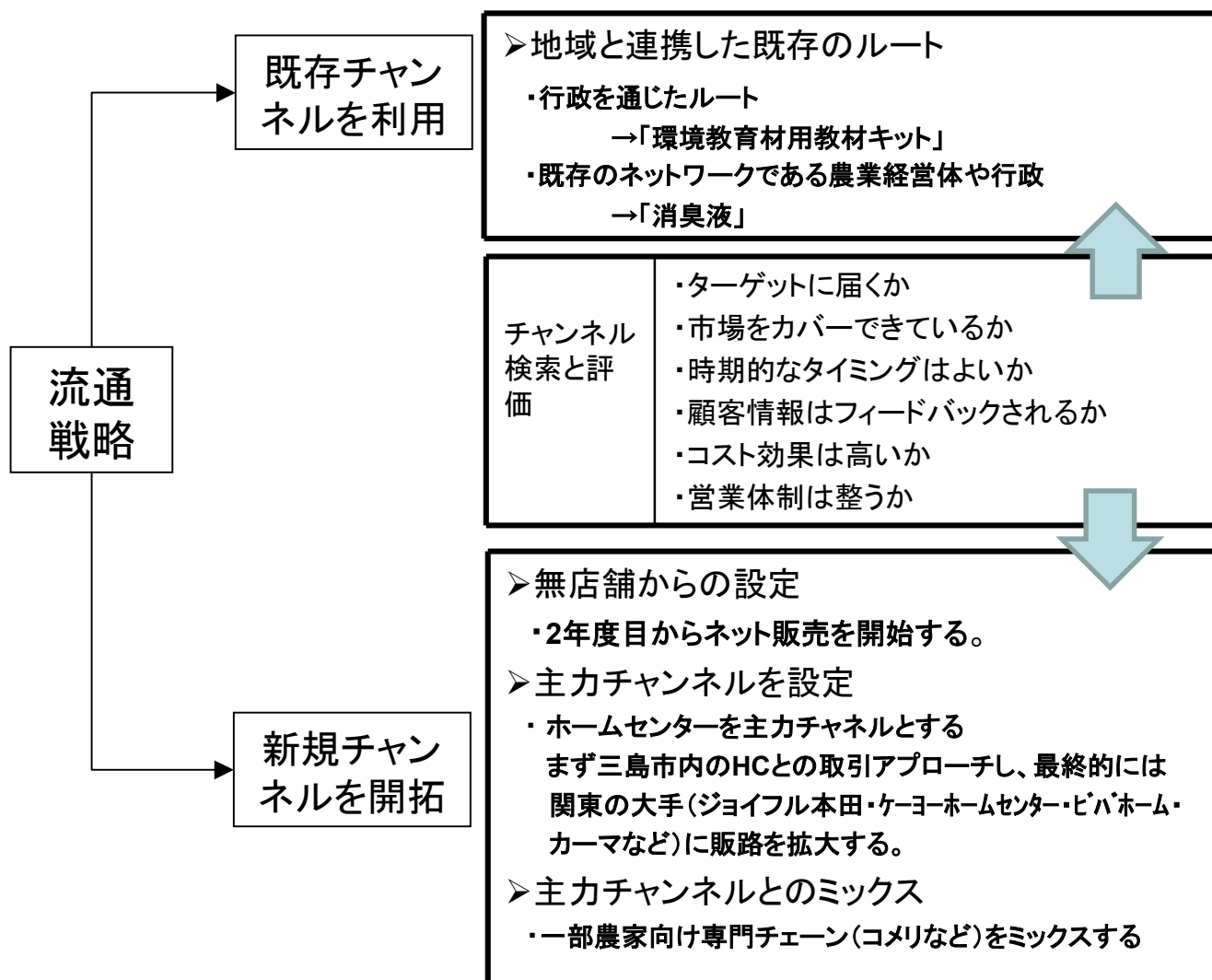
12-③ 価格戦略 《消臭液(畜産用)》



策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修	
策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① 製品の特徴上、畜産農家の需要が見込まれる。「新規チャネル」のホームセンターなどへのアプローチも去ることながら、本事業体の既存のコミュニケーションネットワークを活かした地道な個別のアプローチが有効であるとの意見があった。	

13 流通戦略

3商品のうち、「環境教育教材用教材キット」は行政(市)→小学校購買担当のルートを使う。又、「消臭液」のうち、畜産農家に直売するケースでは一般の流通経路への依存はない。その他の「消臭液」や「杉チップ処理材」は新規ルートの開発が必要である。

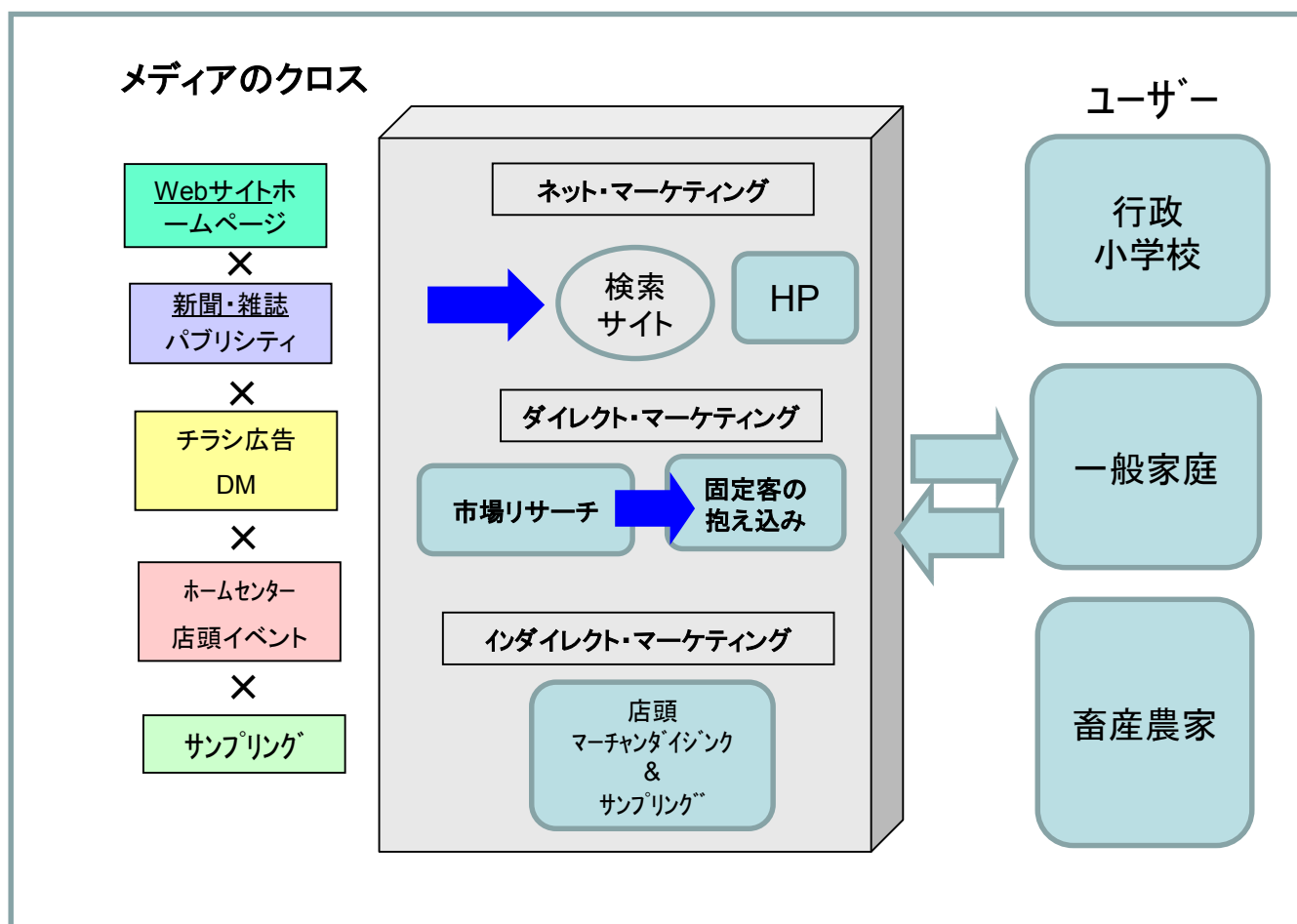


【流通戦略策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① 本事業体の有している資産である既存のネットワークをフルに活用する。 ② 新規ルートについては、まず地元を固め徐々にエリアを拡大する。
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

14 販売促進戦略

「杉チップ」の効能を知ってもらうための、メディアミックス戦略



【販売促進戦略策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ① 3商品については、すべて機能重視の商品であるので サンプリングが重要なテーマである。発売にあたりまず コネクションルートを利用し100個ほどのサンプルを提供する。 ② ホームページ上に「機能が見える」広告を載せる。 ③ マスコミを使ったパブリシティを仕掛ける。 ④ 店頭でのサンプリングやイベントを仕掛ける。
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		

15 実行計画－作業計画

テーマ			作 業	担当者、部門	作業時間	備 考	
商 品 計 画	製 品 開 発	製品コンセプト	アイデア抽出	委員会全員			
			受容性分析	同上			
		製品化	製造計画	事務局			
			テストマーケティング計画	事務局			
	ブ ラ ン ド 開 発	デザイン開発	ターゲット嗜好調査	事務局			
			デザイン依頼	事務局			
		ネーミング開発	社内公募、外注	事務局			
			商標調査	事務局			
	価 格 計 画	価 格 設 計	ターゲット調査	受容性調査	事務局		
				比較購買調査	事務局		
購入要因分析			決定要素抽出	事務局			
			他社比較分析	委員会			
コ ス ト 計 画		コスト算出	コスト項目設定	事務局			
			他社、他分野比較分析	事務局			
人員計画がまだ整っていない段階であるので、担当を決めず出来る者が推進している。 現在職員を増強する計画で、人員も含め組織体制が整備されたのち担当を確定し実行に移す。							

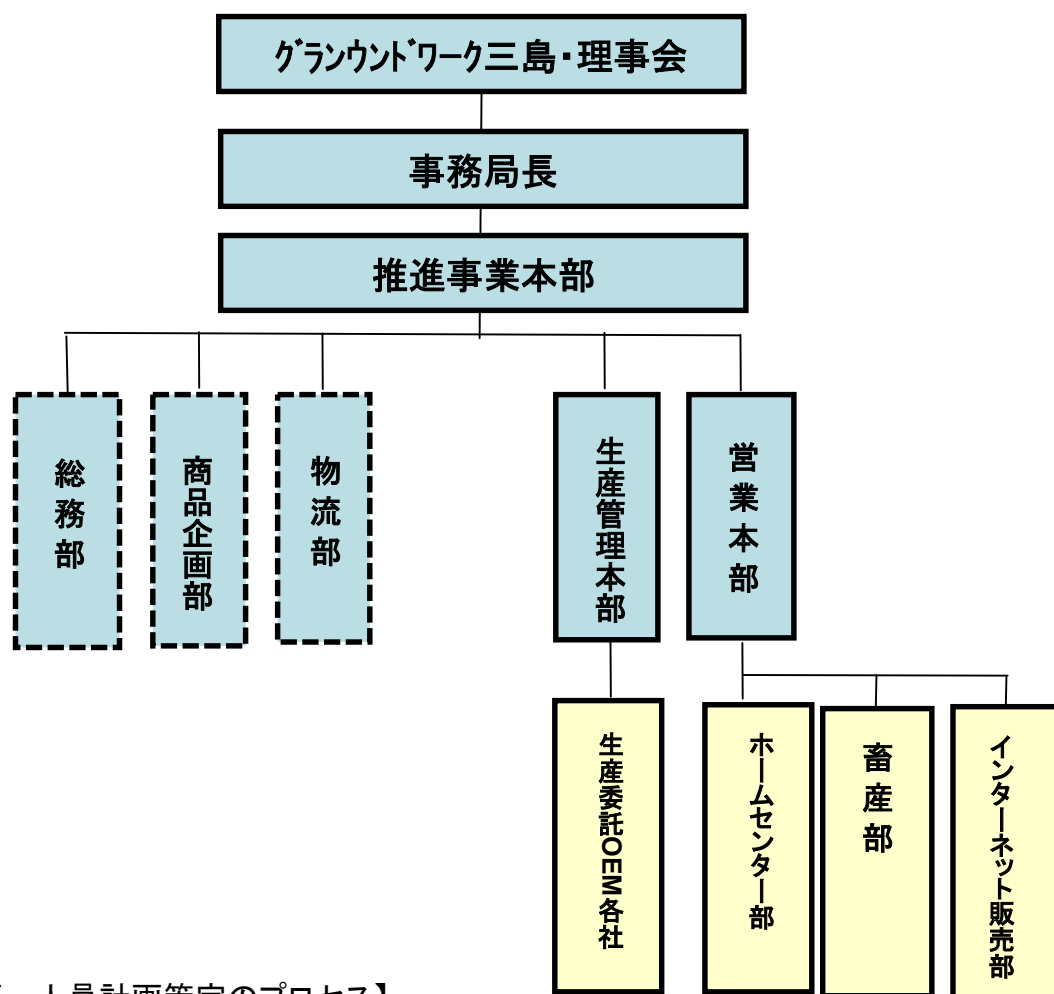
【実行計画－作業計画策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		①現在、各試作商品の実証実験を進めている。 試作段階では、同時にデザインやブランディング及び販促活動についても実行に移している。 ②今後は、売上予測の精度を高めると同時に、それに基づく生産体制の充実を図ることが重要であることの意味統一が行われた。

16 実行計画－人員計画

点線は、間接部門（総務、商品開発、物流、広告担当等）

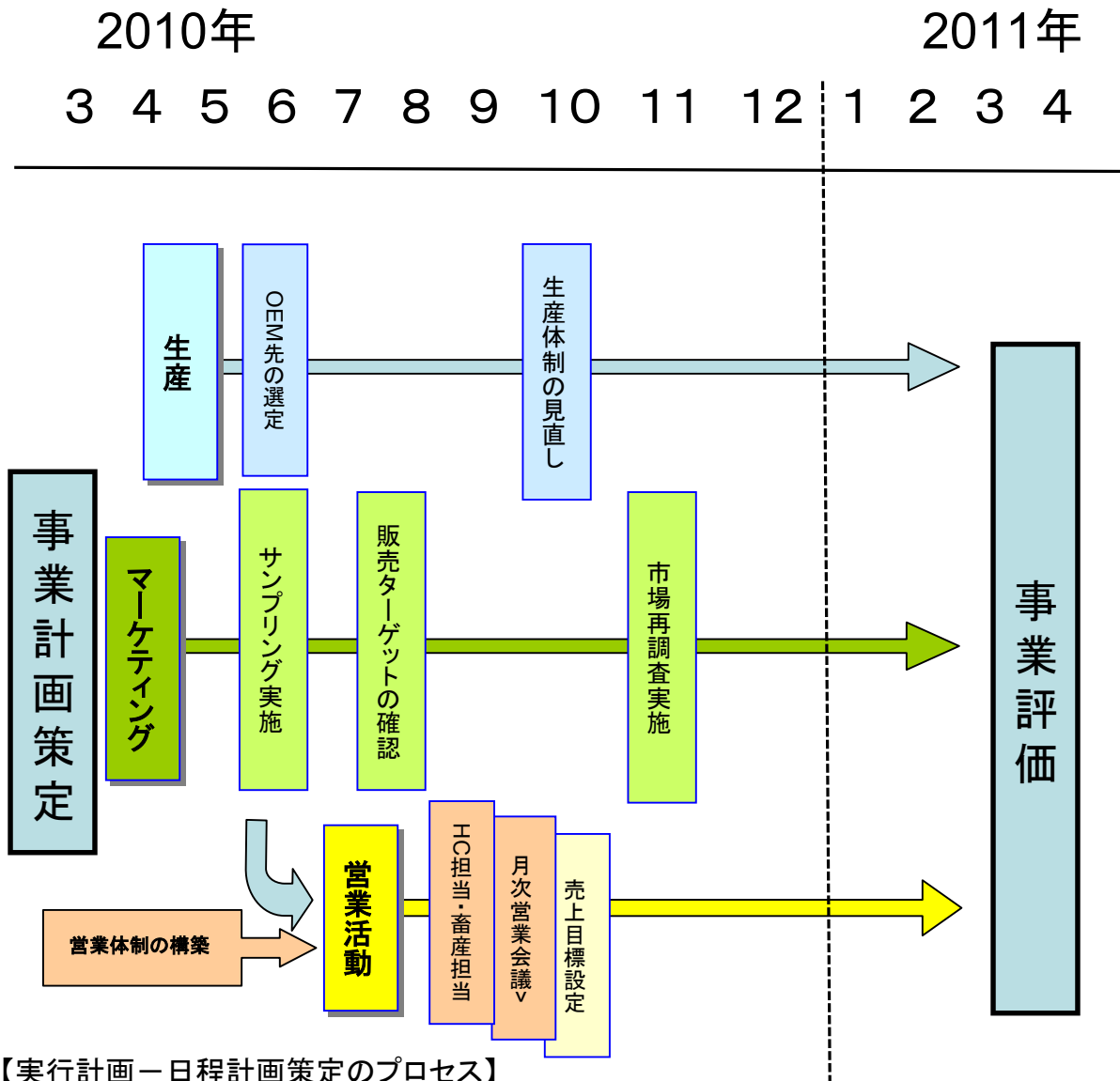
実線は、直接部門（営業、営業企画、品質管理、CS等）



【実行計画－人員計画策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等（人数、役職等） 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		①各メンバーからは、ポイントとして「いかに品質の安定したものが継続して作れるか？」と「商品の売り込み先の選定と、リピート客の開拓と維持」であるとの意見が出た。 ②営業本部における「営業管理」と「各顧客タイプ別のセールスマン教育」が長期的には重要であると考えた。

17 実行計画－日程計画



【実行計画－日程計画策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒 敦雄・春名薫・五十島正修		① キーポイントは、生産体制・販売体制の充実。 ② ターゲットを個別にリストアップし、訪問スケジュールを6月には決定する。 ③ 生産の進捗を見ながら7月からは、営業活動に入る。7～9月は顧客獲得に集中する。 ④ 現実に売り上げが立つのは10月以降。したがって初年度売り上げ目標は10～3月の6ヶ月分となる。

18 実行計画－収支計画①費用

売上推定		1,130,000円	
費用項目		具体的な費用項目	推定金額 (初年度)
変動費	仕入原価	① 杉チップ ②封入麻袋 ③ プラスチック容器 など	360,000円
	運営費		100,000円
	物流関連費	①宅急便代 ②トラック便代	180,000円
固定費	人件費その他 (交通費等)	①事務担当交通費 ②研究開発費 ③営業担当交通費	500,000円
	販売費・管理費 (マーケティング費)	①サンプリング ②チラシ協賛費 ③交際費 など	400,000円
	初期費用		1,540,000円

【実行計画－収支計画①策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒 敦雄・春名薫・五十島正修		① 人件費を別途計上すると、大きな負担になる。 ② 売り上げは、10月以降となり4～9月は望めない。 ③ 年間販売予測を226万円とすると、半分の113万円が初年度売り上げになるので、赤字決算となる。 ④ 新規事業のための人件費は当面既存のメンバーの戦力に頼らざるを得ない状況である。 ⑤ そのため、人件費は計上していない。

19 実行計画－収支計画②収支計画表

〔損益計算書〕						
損益		第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
	売上高	1,130,000	6,920,000	24,000,000	33,200,000	35,000,000
	販売収入	1,130,000	6,920,000	24,000,000	33,200,000	35,000,000
	広告収入	0	0	0	0	0
	売上合計	1,130,000	6,920,000	24,000,000	33,200,000	35,000,000
	売上原価					
	製造原価 (変動費分)	640,000	3,944,400	16,800,000	23,240,000	24,500,000
	研究開発費 (固定費分)	100,000	100,000	500,000	500,000	500,000
	売上原価計	740,000	4,044,400	17,300,000	23,740,000	25,000,000
	粗利益	390,000	2,875,600	6,700,000	9,460,000	10,000,000
	販売管理費	800,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
	営業利益	(410,000)	475,600	4,300,000	7,060,000	7,600,000
	(利益率)	—	6.9%	17.9%	21.3%	21.7%

【実行計画－収支計画②策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.22	会合回数 3 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等 ①第3期以降売り上げが増加するパターンを想定した。 ②一人の雇用を目指し、売上増のシナリオでなければならない。 ③静岡→全国展開まで行けば、実現可能である。
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦 雄・春名薫・五十島正修		

20 実行計画－資金調達

必要な資金		金額	調達の方法	金額
運 転 資 金	人件費、商品仕入、経費支払資金など (内訳) ・人件費 ・商品仕入 ・広告費等諸経費支払	280万円	自己資金	600万円
		200万円 50万円 30万円	寄付金	50万円
			支援者等からの出資金(内訳) 1・緒明 實 2・東陽鋼業 3・渡辺 豊博 4・春名 薫	200万円 200万円 100万円 100万円
設 備 資 金	機械、備品、車両、店舗など (内訳) ・備品類 ・車両 (配達用中古2台) ・その他予備費	290万円 100万円 150万円 40万円	金融機関からの借入 (内訳・返済方法)	—
合 計		570万円	合 計	650万円

【実行計画－資金調達計画策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒 敦雄・春名薫・五十島正修		①原材料は、仕入品で賄うので、大きな設備投資は避けられる。 ②運送費負担が大きいと考えられるので、近隣や直販についてはなるべく自家配送を行い負担の軽減に努めたい。 ③企業運営では、人件費部分がカギとなるので起業当初は本事業部門に関わる間接費など、本体事業の職員を動員し、負担軽減に工夫する。

21 事業評価

(1) 本事業の評価方法

本事業の目標:

杉の間伐材を使用した製品の商品化されたことで「杉チップ」の消費が増え、「森の再生」により温室効果ガスの森林吸収量が増加すること

評価方法・時期:

販売された「杉チップ」使用量から換算されるCO2削減量・各期末

(2) 環境保全改善面での数値目標達成度をはかる方法

環境保全面での数値目標 : 年間42トンのCO2削減を目指す
数値目標の根拠 : 「杉チップ目標使用量」=4,000キログラム
杉1本から採れる杉チップ=8キログラム
年間使用間伐材目標本数=500本



杉500本を間伐することで、救われる森林の広さ=1ha(第1次)
1haの植えられる杉=3000本
1本の杉のCO2吸収量=14kg(千葉緑化推進委員会HPより)
3000本×14kg=42 トン

数値目標達成度をはかる方法: 使用した杉チップ量から換算した間伐材本数
数値目標達成度をはかる時期: 5年後には、年間200トンのCO2削減を目指す

(3) 本事業から撤退する場合の時期等の検討

撤退の判断時期: 撤退は考えていない

その判断根拠 : 3品のうち、可能性の高いものを残せるので

【事業評価策定のプロセス】

策定期間 2010.1.5～2010.3.7	会合回数 2 回	策定のプロセスで出された特徴的な意見等
策定に係わったメンバー等(人数、役職等) 渡辺 豊博・松田徳子・速水洋志・大田黒敦雄・春名薫・五十島正修		・植林は、最初3000本の苗を植え徐々に間伐し、最終的には600～800本にする。間伐を怠ると根元に光が届かず倒木し、緑が消える。又、材木としての価値が下がり林業が衰退する。CO2の削減のための計算基準をどのように定めるかは極めて難しいが、当事業では根気よく間伐材の有効利用を図り、地域住民の意識向上に寄与したい。又、同時に植林も進めて行きたいと考えている。

< 添付資料 >

SWOT分析

(2009年9月28日提出)

NPO法人 グラウンドワーク三島
「杉チップを活用した商品の事業化策定」

この表の書き方 この表を作成するに当たり、まず①組織が持つ強み、②組織が持つ弱み、③社会的な機会、④社会的な脅威を書き込み、それらを組み合わせABCDをお書きください。			外 部 環 境	
			③機 会	④脅 威
			・市民の環境志向が高まることにより、環境出前講座を希望する学校が増加したり、里山再生支援につながる商品の購入意欲が高まったりする。	・経済・雇用・家計の悪化により、環境への関心が高まっても、環境教材・キットの購入につながらない。 ・大手企業が参入し、類似商品を廉価で販売する。
内 部 環 境	① 強 み	・ネットワークの多様さ（企業、学校、市民、行政） ・類似商品の開発・販売などの経験・実績 ・意思決定の迅速さ ・機動力の高さ	A ・環境出前講座の依頼が増えれば、本事業で商品化を計る環境教育教材・キットの販路が広がる。	B ・学校を対象とした場合、個人購入ではなく、例えばグループ購入を促す。 ・助成金などによる支援を検討する。
	② 弱 み	・事務局の人員不足 ・商品のマーケティングやコスト試算などに係る専門知識・経験を持つ職員がいないこと ・自主財源が限られていること	C ・事業収入の増加とコスト（金銭的・人力的）の負担についてバランスをとるよう検討が必要。	D ・採算割れとなる事態を避けるためにも、事前の事業計画について精度の高いものとする必要がある。

SWOT 分析

2009 年 10 月 30 日

グラウンドワーク三島「杉チップを活用した商品の事業化計画策定事業」

		外部環境	
		③ 機 会	④ 脅 威
		市民の環境意識が高まることにより、環境に優しい商品、里山再生につながる商品を購入する意欲が高まる。	・ 経済・雇用・家計の悪化により、より安い商品を購入しようとするようになる。 ・ 大手企業が参入し、類似商品を廉価で販売する。
内 部 環 境	① 強 み	【全般】 ・ ネットワークの多様さ、意思決定の迅速さ、機動力の高さ 【個別】 ■ 旅館用の大型生ゴミ処理機 ・ 旅館が立ち並ぶ伊豆に近い ・ 東陽網業で既に実用化を検討中 ■ 畜産農家用の大型し尿処理機 ・ 実証実験を引き受けてくれる畜産農家がいること ■ ペットのし尿処理機 ・ 実証実験を引き受けてくれる個人がいること ■ アフリカ用簡易バイオトイレ ・ 現在、アフリカでトイレ普及活動を展開中の日本企業と協力関係にあること ■ 消臭液 ・ これまでの実験で効果が試されていること ■ 環境教育用実験キット ・ 販売先（顧客層）が明確なこと	A 欄 ■ 旅館用の大型生ゴミ処理機 ・ 業務用残飯処理費の高騰により、安価で大量に生ゴミを処理するニーズが高まっている。 ■ 畜産農家用の大型し尿処理機 ・ 家畜舎の臭いなどに対して周辺住民からの苦情／訴訟が起こっており、緊喫の課題となっている。 ■ ペットのし尿処理機 ・ ペットを飼う人が増えており、し尿処理のニーズも高まっている。 ■ アフリカ用簡易バイオトイレ ・ アフリカのトイレ問題への関心が高まっており、多くの政府系・国連系の国際協力団体の援助重点分野に位置づけられている。 ■ 消臭液 ・ 消臭剤マーケットが急拡大している。 ■ 環境教育用実験キット ・ 多くの学校で環境教育がとりいれられている。
	② 弱 み	C 欄 ■ アフリカ用簡易バイオトイレ/ 消臭液/ 環境教育用実験キット ・ 本事業の時間的・コスト的な制約の中で、重点的・集中的に取り組んでいく。 ■ 旅館用の大型生ゴミ処理機/畜産農家用の大型し尿処理機/ ペットのし尿処理機 ・ 本事業の時間的・コスト的な制約から、優先順位を下げて取り組まざるをえない。	D 欄 ■ アフリカ用簡易バイオトイレ ・ 使用者が維持管理コストなどを負担しやすいシステムを考案する。 ■ 消臭液 ・ (B to B) 大手企業へのマーケティングも検討する。 ■ 環境教育用実験キット ・ 販売先として、参加個人単位だけでなく、学校やグループ単位なども検討する。 ■ 旅館用の大型生ゴミ処理機/畜産農家用の大型し尿処理機/ ペットのし尿処理機 ・ 本事業の時間的・コスト的な制約から、優先順位を下げて取り組まざるをえない。

(2009 年 10 月 30 日改訂版)

NPO法人グラウンドワーク三島

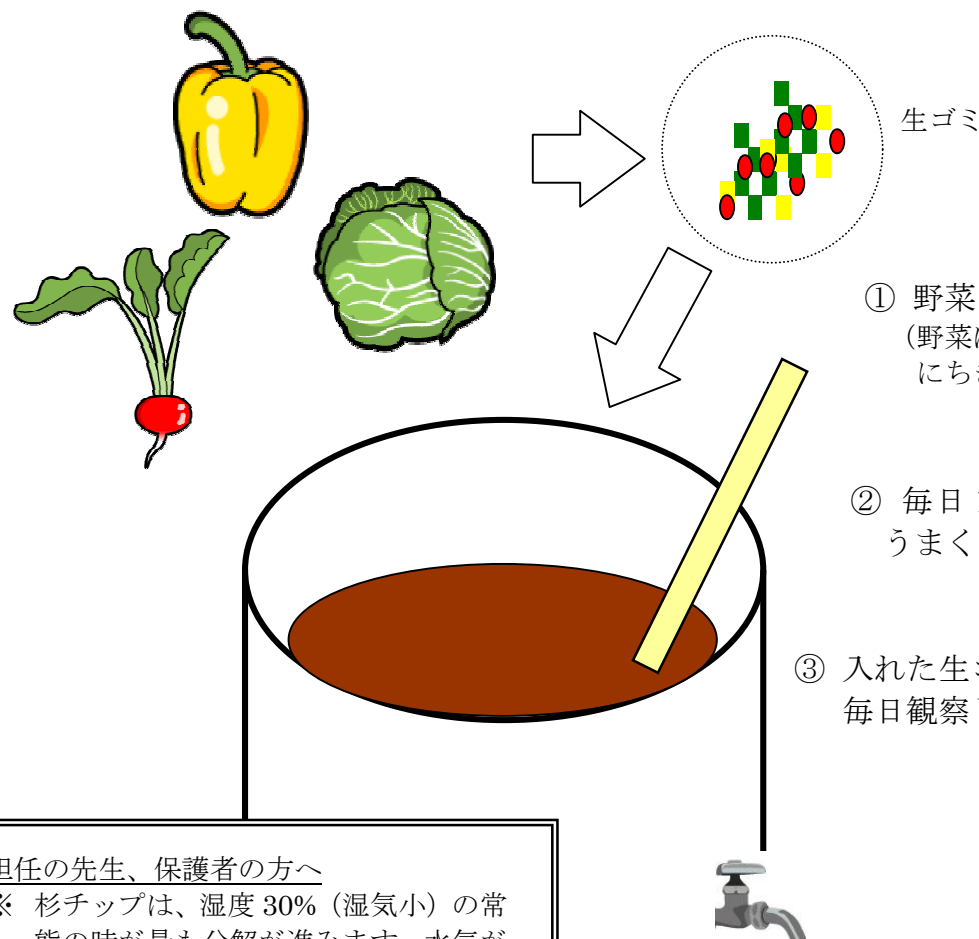
「杉チップを活用した商品の事業化策定」

SWOT分析 (2010年3月6日)

【この表の書き方】 S・W・O・Tを踏まえて、SO、ST、WO、WTを書き込む。特に、上記VRIO分析により、「強み」について「強みの中の強み」を絞りこむ。			外 部 環 境	
			機 会 O	脅 威 T
			・市民の環境志向が高まること ・環境問題に関わる教育環境が向上する傾向にあること ・地域に「里山再生支援」につながる商品購入意欲が高まること	・経済・雇用・家計の悪化により商品購入に繋がらない恐れがあること ・「消臭液」に関しては大手企業シェアが高く競争状況が厳しいこと
内 部 環 境	強 み S	・多様なネットワーク（企業・学校・市民・行政） ・類似商品の開発・営業の経験と実績 ・迅速な意思決定 ・機動力 ・豊富な人財	SO ・社会の環境問題への意識の向上により、「環境改善の取り組みに伴う商品開発」は本事業体の強みを生かした活動とのマッチングで強固なものとなる ・特に「環境教材キット」は本事業体の強みである「多様なネットワーク」が生かされる	ST ・消費者の購買層を考慮した販売戦略を構築し、ターゲットを絞り込む ・「消臭液」は特に養豚・養牛などの畜産や酪農の現場で有効である ・大手が参入している「家庭用」には進出しない
	弱 み W	・自主財源が限られていること	WO ・事業収入とコストのバランスを考慮し効果的な資金運営を心掛ける ・公的資金に頼らない事業計画・実行を推進する ・事業収入（自主財源）による雇用体制を確立する機会と捉えて体質強化を図る	WT ・採算割れの事態を回避するため、事前の事業計画を精度の高いものにする ・売上予算の維持とコストダウンには常に意識を持ち、利益確保に努める

杉チップを活用した生ゴミ処理機

(環境教育用教材)

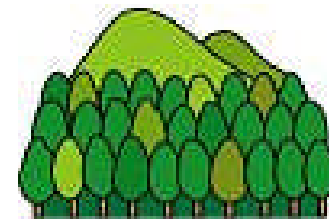


① 野菜くずやご飯くずを入れよう。
(野菜は水気をよくきって、5 cm 以下にちぎって入れてね。)

② 毎日1回以上はかきまぜてみよう！
うまく分解するよ。

③ 入れた生ゴミはどうなるのかな？
毎日観察して、杉の不思議な力を体験しよう。

杉チップは、間伐した杉の木を、
細かくくだいたものなんだよ。



きちんと間伐して、杉の活用
ができれば、弱った里山
もまた元気になるんだね。

担任の先生、保護者の方へ

- ※ 杉チップは、湿度 30% (湿気小) の常態の時が最も分解が進みます。水気が多くなった時には、下部の蛇口から水を抜いてください。
- ※ 乾燥常態を保つため、容器のフタは開けたままご利用ください。
- ※ 防腐剤の入った食品 (ケーキなど) を投入すると、杉チップに付着した菌が死んで分解ができなくなりますのでご注意ください。

杉チップのしくみとは？

杉の木を細かく切った破片 (チップ) には、多くのすき間があり、ここにバクテリア (微生物) が付着して、生ゴミなどの有機物を炭酸ガスと水に分解します。この力を利用したのが、この「生ゴミ処理機」です。

子どもたちに、杉が持つ自然の力と、先人の智慧を学習してもらう教育用教材として製作されたものです。



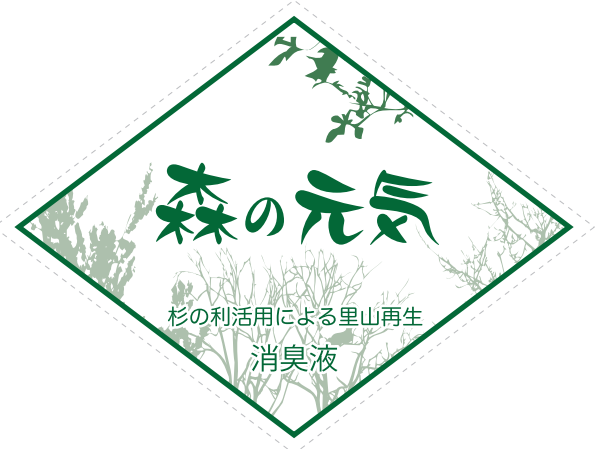


処理材

業務用消臭液

環境教育用生ゴミ処理機





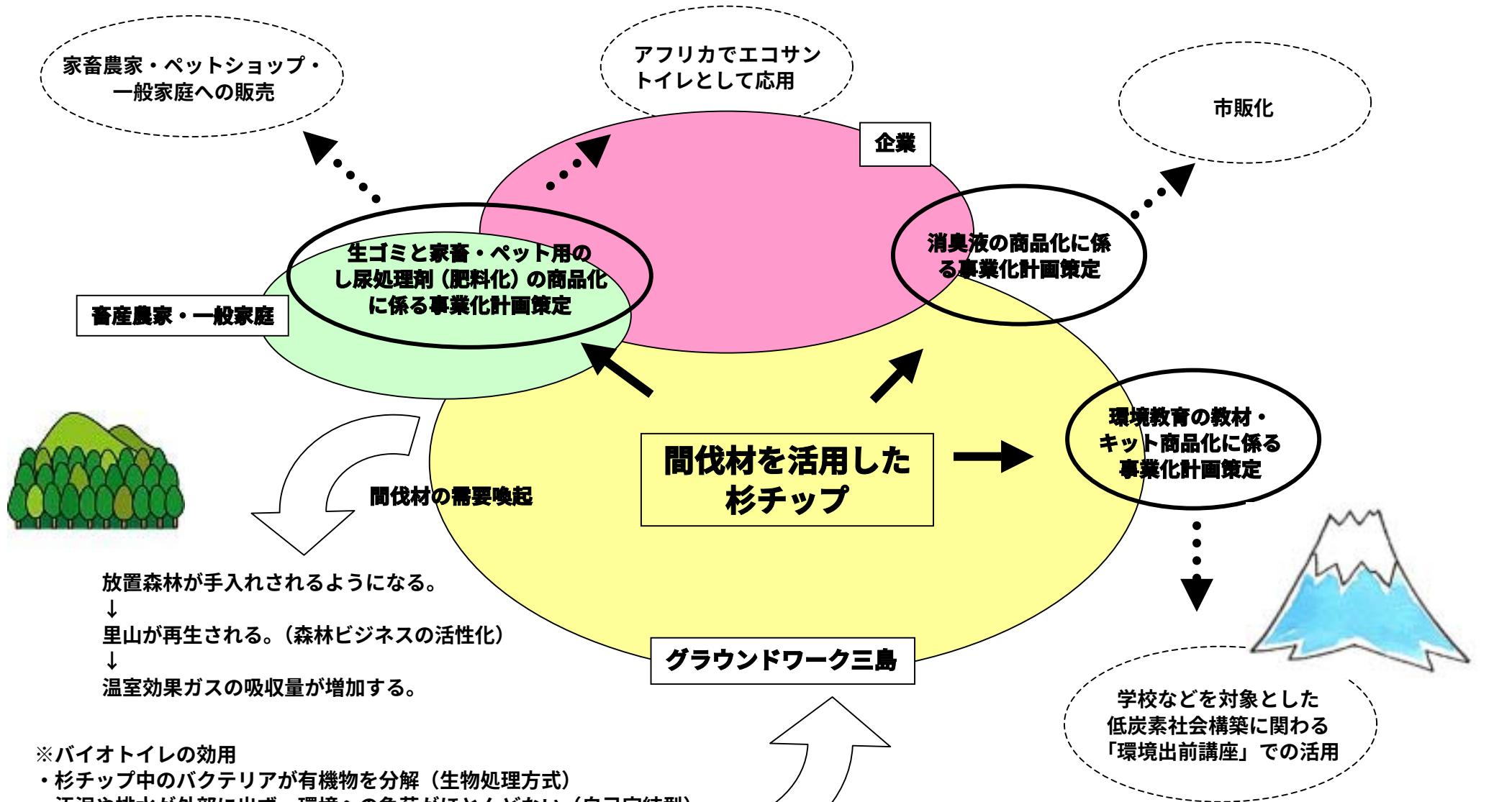
処理材

業務用消臭液

環境教育用生ゴミ処理機



温室効果ガスの森林吸収量増加に向けた杉チップの活用に係る実証事業の概念図



※バイオトイレの効用

- ・ 杉チップ中のバクテリアが有機物を分解（生物処理方式）
- ・ 汚泥や排水が外部に出ず、環境への負荷がほとんどない（自己完結型）
- ・ 杉チップの消臭効果により臭いを除去（衛生的）
- ・ 杉をし尿分解の資材として活用することにより、里山再生を促進

※エコサントイレとは

エコサンとは「エコロジカル・サニテーション」（生態系を考えた衛生対策）の略。し尿を分離し、病原体を含む便は衛生化した上で、尿と便を肥料として農業に利用可能とするトイレ。

収益の活用例

- ・ グラウンドワーク三島の非収益事業（植林、ゴミ拾い、自然環境保全活動など）
- ・ グラウンドワーク三島による「世界の自然公園に環境バイオトイレを普及しよう」事業
- ・ 富士山の世界文化遺産登録に向けた環境保全活動、森づくり

リサイクル適正の表示：紙へリサイクル可

本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料【Aランク】のみを用いて作製しています。